

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本地区の動物愛護の推進活動
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 ゆめまる HAPPY 隊 松本市波田 6133-2 080-1023-2354
事業区分	(4) 安心・安全な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	3,771,360 円 (うち支援金: 2,514,000 円)

事業内容

研修、交流、指導等を実施する場所を整備し、子どもへの教育、他ボランティアとの交流、飼い主への適正指導を行った。

- ・交流の場所をさらに確保するため、飼育場所を拡張した。
- ・研修する際のさらなる安全確保のため、飼育場所の床面を整備した。

松本市波田にあるシェルター内で不要犬とされた犬を保護し、譲渡する活動をしている団体です。
この活動を通し小さな命の大切さを伝え小さな命にも優しい長野県を目指します。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

夏休みに沢山の子供たちがシェルターに来て命について考える時間を持ってました。

7月にもアルウィン会議室にてイベントを開催して作文等を展示し子供とともに命の尊さを考えました。

反響もあり、保護者を通してたくさんの方より、ご意見ご感想を頂きました。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

啓発活動イベントや定期的な譲渡会で愛護活動を知ってもらい譲渡チャンスを増やしていく。活動に参加したい子供たちの小さな気持ちを汲み取りながら安全にお世話をしてもらえる環境を提供していく。動物愛護の県民の関心も高まってきています。保護団体として行政の指導を頂き模範になる団体になるべく精進していきたいと思えます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



(活動写真)

【 B 】

【目標・ねらい】

- ①譲渡数の増加
- ②小学生等の教育研修人数の増加
- ③適正飼養の増加
- ④保健所の低致死処分の維持

※自己評価 【 B 】

【理由】

3年連続で殺処分もなく、たくさんの方に知っていただくためのイベントを何回か開催できたが、譲渡数は変わらないようなので。